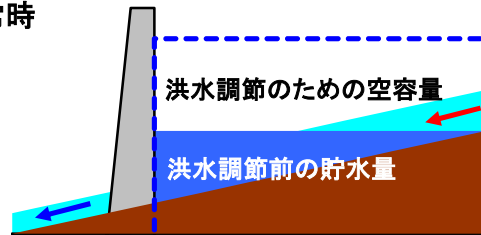


森吉ダムの洪水調節効果【秋田県】（速報）

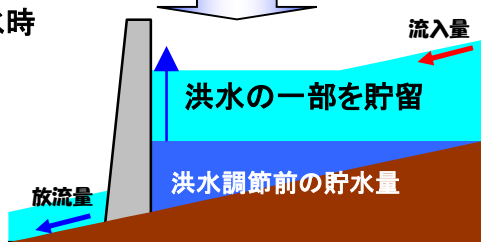
※今後の調査により数値等が変わる場合があります。

ダムの洪水調節機能(イメージ)

平常時

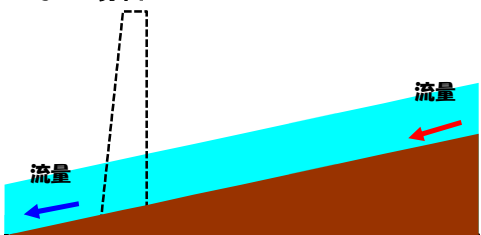


洪水時



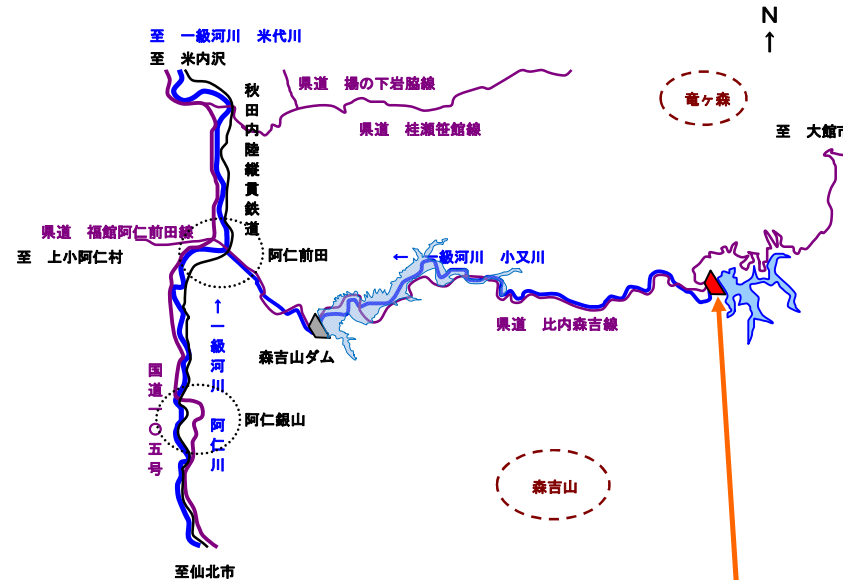
洪水時に、例えば440流れている水のうち250をダムに貯め、ダム下流には190だけ流します。

ダムがない場合

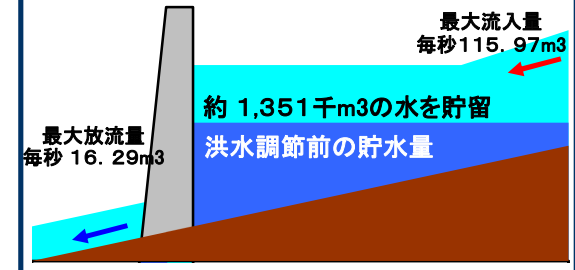


流れている440の水は、そのまま下流に流れていきます。

このイメージでは、ダム下流河川に流れる水量は流入量の半分以下になっています。



森吉ダム 出水前・後の貯水状況



別紙参照

森吉ダムでは12月1日からの寒冷前線(低気圧)による出水のため、洪水調節を行いました。約1,351千m³の洪水をダムに貯留し、ダム下流の小又川・阿仁川に流れる水量を少なくしました。

森吉ダムの洪水調節効果【秋田県】（速報）

別紙

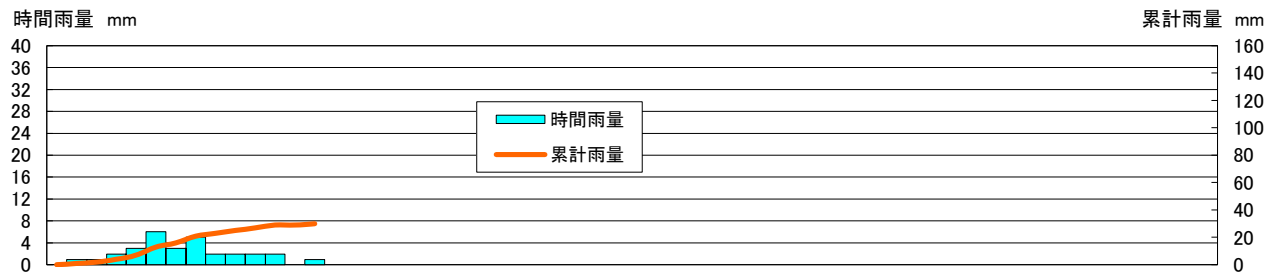
※今後の調査により数値等が変わる場合があります。

概況

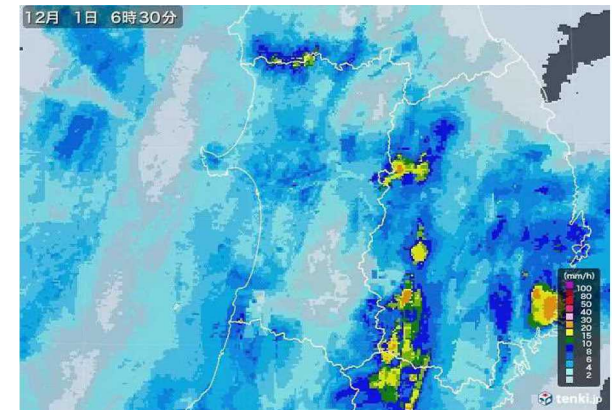
森吉ダムでは、12月1日3時からの寒冷前線（低気圧）の影響による降雨に伴い出水量が増大したため、洪水調節を行いました。

森吉ダムにおける最大流入量は115.97m³/sまで上昇しました。洪水調節の結果、最大洪水調節量として99.80m³/s、約1,351千m³の水をダムに貯留することができました。

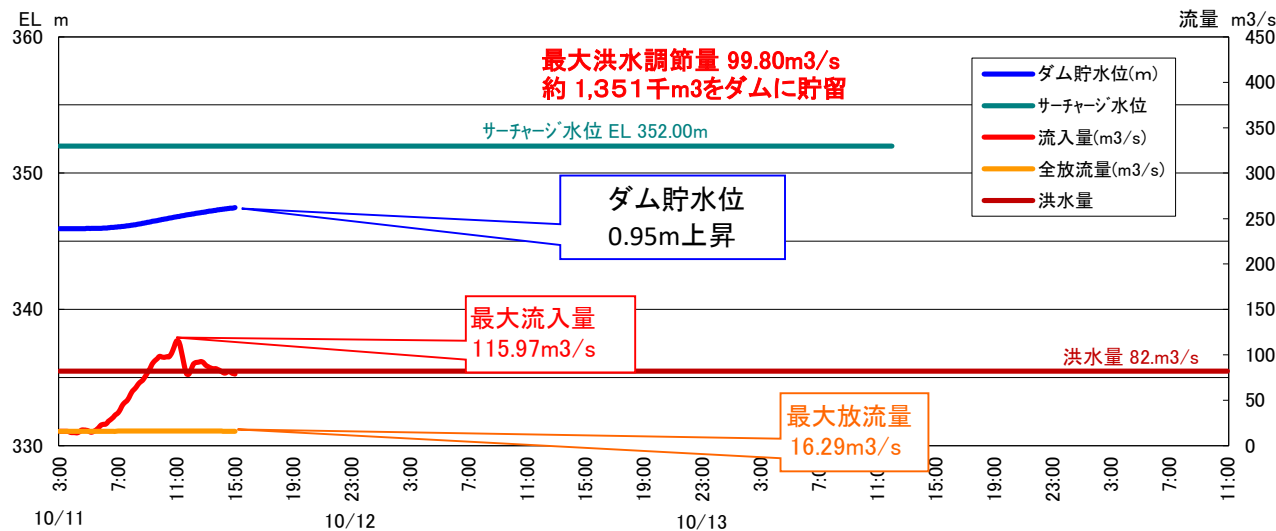
降雨の状況（森吉ダム流域平均雨量）



雨量レーダーエコー（12月1日6時30分）



森吉ダム 洪水調節の状況



森吉ダム諸元

河川名	米代川水系 小又川
形式	重力式コンクリートダム
堤高	62.0m
堤長	105.0m
堤体積	75,000m ³
集水面積	139.00km ²
湛水面積	1.56km ²
有効貯水量	26,900,000m ³
サーチャージ水位	EL=352.00m
洪水流量	82m ³ /s
竣工年度	昭和28年